

2013年(平成25年)7月28日(日) NO 64号

# K-PURO NEWS

## 【事業所】

◆ 社名	株式会社 ケイプロ	<a href="http://www.k-puro.co.jp">http://www.k-puro.co.jp</a>
◆ 商号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆ 本社	埼玉県川口市芝塚原 2-3-11 エステートミア	TEL 048-261-3412
◆ 千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

## 【業務内容】



機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い



## 【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	<a href="http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/">http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/</a>
NPO 法人	さいたま起業家協議会	<a href="http://www.saitama-kk.org/">http://www.saitama-kk.org/</a>
公益社団法人	千葉東法人会青年部	<a href="http://www.chibahojin.jp/">http://www.chibahojin.jp/</a>
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	<a href="http://www.rinri-chiba.org/">http://www.rinri-chiba.org/</a>
NPO 法人	日本危機管理学総研	<a href="http://www.kikikanri.jp/">http://www.kikikanri.jp/</a>
公益財団法人	モラロジー研究所	<a href="http://www.moralogy.jp/">http://www.moralogy.jp/</a>

## 【応援団体】



公益財団法人 アイメイト協会(盲導犬育成) <http://www.eyemate.org/>



はやてレスリングプロダクション DREAMERS <http://wrestling-dreamers.jimdo.com>  
9月21日(土) 新木場1st RING 開場 18:00 試合開始 19:00



<http://www.volvo-tohoauto.com>  
THE ALL-NEW VOLVO V40 DEBUT

TOHOAUTO INC.

## ごあいさつ



先月号では祈りについて述べました。今月も第2弾です。  
元カリフォルニア大学の心臓学教授ランドルフ・ビルドが祈りの実験を行っています。  
心臓疾患の入院患者 393 人に対し 10 ヶ月にわたり行われ、祈られるグループ 192 人をA群、祈ってもらわれないグループ 201 人をB群に分け、祈る人たちを全国のカトリックとプロテスタント教会、様々な宗教グループに呼びかけました。

患者のために祈る人には患者のファーストネーム、病名、現在の状況を知らせ、毎日祈るよう依頼しました。

祈り方には特に支持をせず、患者 1 人につき祈る人は 5~7 人の割合です。

結果は衝撃的なものであり、細かな数値は省略しますが、A群は驚くほどに良い治療効果を示しました。現在アメリカのハーバード大学やコロンビア大学の一流大学をはじめ、多くの医大で祈りの効果について正式な学問として取り上げられています。

近い将来、医師が発行する処方せんに薬の飲み方と「一日3回祈る事」と記載される日が来るかもしれません。  
代表取締役 木戸 良樹

## 現代の偉人

## 福井 福太郎 氏



【お勤め先はどちらですか？】

会社は神田にあって、最寄り駅の辻堂（神奈川県）から片道一時間、電車を乗り継いで向かいます。

朝 8 時 36 分発の快速湘南ライナーに乗って、東京駅の階段を四十一段下り、人混みを縫って今度は階段を上がり、山手線に乗り込む。車内はぎゅうぎゅう詰めですが、仮に優先席が空いていても、一駅分ですから席には座りません。

【毎日往復二時間の通勤というのは大変でしょう】

皆さんからも健康法をよく聞かれるんですが、毎日そうやって歩いているから元気でいられるんでしょうね。僕の携帯電話には歩数計がついていて、一日に七千歩から八千歩は歩く。

いまはもうだいぶ足腰も弱りましたが、それでも普通には歩けますから、贅沢は言えません。

【背筋もピンとしておられます】

あ、これは謡（うたい）を歌っているせいです。

謡は前屈みの格好じゃ力が入らなくて歌えませんから。喉から出る声はダメなんですよ。

お腹から声を出すにはグツと胸を張る必要がある。

四十二歳の時から始めたんですが、かれこれ六十年近くも続けていることになりますね。

【いまでもいいお声が出ますか？】

ええ、まあ（笑）。声は軍隊へ行った時に号令を掛けたりしていましたから。

軍隊じゃ大きな声を出さないと、こっぴどく叱られる。

だから若い時に身につけたことが、年をとっても影響してくるんじゃないでしょうか。

周りの方を見ていても、年をとってから新しく何か習慣をつくるというのは難しいですね。

たいていは若い時からずっと続けてやっているものが残っている。

【食事はどうされていますか】

朝四時半には起床し、食パンを焼いてハムとレタス、トマトを載せてよく噛んで食べます。妻には四年前に先立たれてしまいましたが、夕食は同じ敷地内に住む長男夫婦の家で、嫁が作ってくれた食事を一緒に食べています。若い頃と変わらないくらいよく食べていますよ。

【好き嫌いもなく？】

ええ、肉でもなんでも食べます。それと野菜はうんと食べなきゃいけないですね。何しろね、偏るとダメです。これは食べ物だけじゃありません。

考え方も狭い見識でなく、広く物事を見ていかないと。まあ、いま言ってきたことの一つひとつが長生きをした基礎になっているのでしょうね。



福井福太郎氏

1912年（明治45年）5月19日生。100歳を超えても、約1時間の電車通勤をしながら会社に通う現役サラリーマン。慶應義塾大学の助手、毛皮を扱う「福井ファー」を開店後、49歳の時に親友の誘いに応じて望月証券（現・みずほ証券に吸収合併）に入社。同社の合併交渉などで活躍後、70歳から現在まで顧問として東京宝商會に勤務。

記事提供 到知出版社

## 今月の良い話 梶山 祐司氏(元競輪選手)

二年前、私は通算三十四年に及ぶ競輪選手生活にピリオドを打ちました。もともと運動神経がよいほうではなく、走るのも速くはなかった私にとり、競輪人生は試練の連続でした。努力が結果に結びつかない現実にも幾度となく直面しました。しかし、日々の練習や勝負の中で、私は人生の宝物ともいえる掛け替えのない学びを得ることができたのです。家が貧しかったため、兄は中学を出てすぐ働きに出ていました。私も将来を考える時期に差し掛かった頃、たまたま兄に連れていかれた競輪場で、人間が自らの力で生み出すスピードの凄さにたちまち魅了されました。こんな素晴らしい世界で日本一になってみたい——強い思いに突き動かされ、私は競輪選手を目指すことにしたのです。

プロになるためには、まず競輪学校へ入学しなければなりません。定員の十倍もの志望者が殺到します。資質に劣る私は、とにかく人の何倍も練習しようと決意し、多い日は夜中の一時半からその日の二十一時まで二十時間近く、限界を超える鍛錬を積んで合格を果たし、入学後も人一倍練習を重ねてプロになったのです。当時、競輪選手は四千人以上いました。



レースは実力別に七つのクラスに分けて行われ、これも当時の頂点であったA級一班の百二十人に入ることを目指してしのぎを削るのです。もちろん私の目標もA級一班でしたが、とても口には出せませんでした。周りはインターハイの優勝者など、桁外れの脚力の持ち主ばかり。一方私は、競輪学校のコンピュータによる体力分析で、プロでは勝てないと指摘されていたのです。しかし私の視野には、苦勞してプロの切符を手にした競輪の世界しかありませんでした。三年やって駄目なら死ねばいい。その代わり命懸けで三年やろうと決意しました。早朝に静岡市内の自宅から御前崎まで往復八十キロ、朝八時に再びサドルにまたがり河口湖まで往復二百キロ、戻ってくると競輪場で十九時までスピード練習を行い、さらに二十時から大井川方面まで走って二十二時に帰宅。少ない日でも一日二百キロ、月六千キロ、年間七万二千キロ、死にもこの狂いでペダルを漕ぎ続けました。私以上に練習した人はおそらくいなかったと思います。

最初はなかなか勝てませんでしたが、三年経つ頃には努力が確実に成績に結びつくようになり、八年で念願のA級一班入りを果たすことができたのです。コンピュータで筋力は分析できても、人間の気力までは分析できません。気力さえあればデータなど吹き飛ばしてやり遂げることができるのです。しかし、そこからの道のりも決して平坦ではありませんでした。度重なる練習やレース中の事故で延べ五十本にも及ぶ骨折に見舞われましたが、そこから再起しました。一番大きな怪我は頸椎の骨折でした。「もう駄目だ」、何回も何回も思いました。やめるべきか、再起すべきか。もし再度落車すれば半身不随の可能性もある。悩みに悩みましたが、再起の道を選びました。

心の支えになったのが須永博士さんの詩でした。

「もうだめだ」そこから人生が はじまるのです そこから 本当の自分を だききって ゆくののです  
そこから 人間這いあがって ゆくののです

「もう駄目だ」そこからもっともっと すごい強い自分をつくって ゆくののです」

苦しい時、本当の自分が姿を現します。そこで駄目になるのも自分、もっと凄い自分をつくっていくのも自分。そこから本当の人生が始まるのです。(2011年4月4日引退)

記事提供 到知出版社



## 事件ファイル NO64 車上荒らし

日時 平成 25 年 7 月 12 日(金)01 時 42 分  
場所 千葉県船橋市北本町  
被害 ゴルフクラブ一式  
内容 シルバーセダンで現れた 2 人組は、被害車両右後部三角窓を破り、ドアロックを開錠。トランクに入れてあったゴルフバックからクラブのみを抜き取り窃取したものの。



物色をしている二人組(実行役と見張り役)

破損された被害車両のガラス部分

\* 自衛のため、車内には大切なものを置きっ放しにしないようにしましょう!

## プロ太の小話集 NO64 『チーム』

試合の途中で、コーチが幼い選手の一人に向かって言った。  
「協力というのがどういうことか、分かっているかい? チームって、何か分かるかい?」

小さな男の子はうんとうなずいた。

「大事なことはぼくたちがチームとしてみんな一緒に勝つことだって、分かっているかい?」

小さな男の子はまたこくりとうなずいた。

「じゃあ、ストライクのコールが出たり、一塁でアウトになったりしたとき、審判と争ったり悪態をついたりしちゃあ、いけない。今言ったこと、みんな分かっているかい?」

男の子はまたうなずいた。  
「ようし」と、コーチ。

「じゃあ、向こうに行って、お母さんにそのことを説明してやりなさい」



//////////  
今月の K-PURO ニュースいかがでしたか?

出光興産の創業者出光佐三氏をモデルにしたドキュメント小説「海賊と呼ばれた男」を読みました。小説では国岡鐵造といい、国岡商店の不文律は、馘首(解雇)なし、タイムカードなし、定年なし。戦争によりなにもかも失った鐵造が命がけで守ったものは社員でした。社員を家族と考え、そして日本人としての誇りを持ち、信念は絶対曲げないとても尊敬できる人物です。

読み終えた後、インターネットで出光佐三氏を調べたところ、自分が描いていた鐵造の顔と全く同じ人物だったのでびっくり…。それだけ、小説の鐵造の描写が優れていたのでしょう。

最近、色々な判断に迷った場合、鐵造ならどうするだろう?と考えるようになりました。

本の中では国岡鐵造に会うことができます。皆さんも国岡鐵造に会ってみてはいかがでしょうか?

お勧めです。

注: プロ太とは、写真のK-PURO番犬です。(体長10メートル・体重1トン・無敵無敗)